

## 貸借対照表

(平成21年12月31日現在)

(金額単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	1,096,285	固定負債	385,338
有形固定資産	1,029,665	長期借入金	162,800
供給設備	998,791	関係会社長期債務	8,000
業務設備	30,068	未払高度化資金	72,283
建設仮勘定	805	未払協調融資金	20,349
無形固定資産	550	退職給付引当金	13,404
投資その他の資産	66,069	ガスホルダー修繕準備金	20,309
出資金	2,200	ガスメーター修繕引当金	65,113
高度化資金差入保証金	25,464	その他固定負債	23,080
保全基金負担金	503	流動負債	332,887
繰延税金資産	36,650	1年以内に期限到来の固定負債	70,815
その他投資	1,251	買掛金	13,328
流動資産	151,825	短期借入金	160,000
現金及び預金	39,127	未払金	15,334
売掛金	79,236	未払費用	16,025
未収入金	12,215	前受金	103
製品	946	預り金	6,334
貯蔵品	14,621	関係会社短期債務	25,402
高度化資金前払償還金	2,864	その他流動負債	25,544
繰延税金資産	1,123	負債合計	718,225
その他流動資産	2,325	純資産の部	
貸倒引当金	△634	株主資本	529,885
		資本金	60,000
		利益剰余金	469,885
		利益準備金	15,000
		その他利益剰余金	454,885
		別途積立金	358,000
		特別償却準備金	7,845
		繰越利益剰余金	89,039
		純資産合計	529,885
資産合計	1,248,110	負債及び純資産合計	1,248,110

# 個別注記表

〔平成21年 1月 1日から  
平成21年12月31日まで〕

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品・貯蔵品……………先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価の切下げ方式)

### (2) 固定資産の減価償却の方法

#### 有形固定資産

建物・構築物……………定額法

導管・機械装置・メーター・器具備品…定率法

#### 無形固定資産

諸利用権……………定額法

### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、税法基準により回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、自己都合による期末要支給額及び外部積立資産の見込額に基づき計上しております。

ガスメーター修繕引当金…ガスメーターの定期交換の支出に備えるため、次回交換見積額を次回交換までの期間に配分して計上しております。

### (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……………税抜方式を採用しております。

## 2. 会計方針の変更

### 棚卸資産の評価に関する会計基準

当事業年度より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用しております。

なお、これによる損益への影響はありません。

## 3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額…………… 2,087,615 千円

### (2) 関係会社に対する金銭債権・債務

#### 金銭債務

長期債務…………… 8,000 千円

短期債務…………… 33,402 千円

## 4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額…………… 44,157 円

1株当たり当期純利益…………… 422 円

## 5. 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 6. その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。